

2018年ノーベル物理学賞受賞

ドナ・ストリックランド博士来日記念講演会



Donna Strickland

ドナ・ストリックランド博士

1959年カナダのオンタリオ州ゲルフ生まれ。
ウォータールー大学の物理学および天文学部の教授。
1985年にGerard Mourou博士と共に利得媒質や
光学部品を破壊することなくレーザーパルスを増幅する
チャープパルス増幅(CPA:Chirped pulse amplification)と
呼ばれる技術を開発。

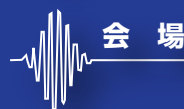
これにより従来の限界を超えた高強度な超短パルスの
生成に成功した。

2018年に、この業績に対してノーベル物理学賞を受賞した。
この研究は現在、最先端科学をはじめ、眼科手術における
角膜のレーザー切開や、精密機械のための微細加工など、
医療や産業でも広く利用されている。



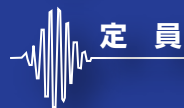
日時

2023年 **3月7日** (火) 14時-15時20分 (会場13時30分)
※講演は英語で行います(通訳なし)



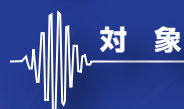
会場

電気通信大学 アフラックホールUEC (講堂)
東京都調布市調布ヶ丘 1-5-1 <https://www.uec.ac.jp/about/profile/access/>



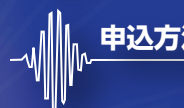
定員

500名 (申込順・空きが出た場合当日参加可)



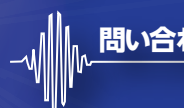
対象

本学学生・教職員・一般



申込方法

申込フォームより事前参加申込が必要
<https://forms.gle/VNNPut2BPJ5NWQbU8> (申込期限3月5日)



問い合わせ

総務企画課広報係
メールアドレス kouhou-k@office.uec.ac.jp



申込フォーム

同日関連イベント (対象:本学学生・教職員のみ)

若手ポスターセッション ※ポスターセッションのみの参加不可

時間 16時-18時20分 会場 講堂ロビー



国立大学法人
電気通信大学
The University of Electro-Communications